



表彰式後の集合写真。選手のみみなお疲れ様、そして3位入賞おめでとう！

# 不動P 全国3位 東京代表初の快挙

高円宮賜杯第三十九回全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメントが令和元年八月十八日の開会式より同月二十四日の閉会式までの間、熱戦が繰り広げられた。一回戦はシードだった不動パイレーツは初戦（二回戦）京都府代表の久御山バッファローズ戦では緊張から苦戦を強いられていたが雨による中断後から不動らしさが爆発し逆転勝利。翌日は七球制限ルールの中、巧みな投手リレーで北海道代表の東川大雪野球少年団、青森代表の弘前ビクトリーベースボールクラブに勝利し、東京勢初の準決勝に駒をすすめた。準決勝の相手は日ハム新人戦関東大会の決勝で対戦した茨城代表の荃崎ファイターズ。点をとっても取り返される一進一退の勝負は五回表に均衡が破れ、荃崎に勝ちこされた。更に七回表に二点追加されたままゲームセット。不動パイレーツの悲願だった全国制覇には届かなかったが、立派な全国大会3位入賞。過去東京代表が成しえなかったベスト4進出は素晴らしい成績だ。この勢いのまま九月に開催される駒沢王座決定戦で優勝し真の東京ナンバーワンを勝ち取ってくれることだろう。

- 二回戦 不動5-1 久御山バッファローズ
- 三回戦 不動5-4 東川大雪野球少年団
- 準々決勝 不動5-1 弘前ビクトリーBBC
- 準決勝 不動4-7 荃崎ファイターズ



この度、高円宮賜杯第39回全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメントで3位入賞をはたしました。惜しくも優勝は逃したものの、東京都代表としては過去最高の成績を修め次へ繋がる礎を築くことができました。これも、皆様の力強い応援のお陰と深く感謝いたしております。また大会期間中は猛暑にもかかわらず多くの方々に応援に駆けつけていただきましたことをあらためまして御礼申し上げます。ありがとうございました。



Aチーム監督  
関口勝久